



第51回(2017年)新宿女性九条の会 講演会



『改憲の動きと共謀罪』

～ 発議されると、どうなるの?～

海渡 雄一 弁護士



衆議院解散選挙の結果、安倍政権は大手を振って改憲への道を突き進もうとしています。その下準備とも思われる『共謀罪』。本質は、どんな問題が起ころうとしているか、私達が出来ること、出来ないことは、課題は・・・。
秘密保護法と共謀罪の反対運動・廃止運動に取り組み、戦前治安維持法や軍機保護法にも詳しい、海渡弁護士に(プロフィール裏面)お話を伺い、私たち市民の憲法九条を守る協働活動に活かしましょう。

2017年 **12月9日(土)**

14:00～16:30

若松地域センター2階第1会議室

新宿区若松町12-6 TEL3209-6030

◆都営地下鉄大江戸線若松河田駅河田口下車徒歩2分 ⇒裏面地図参照

◆資料代 500円

※男女問わずどなたでも参加できます。

主催：新宿女性九条の会 新宿区矢来町25 林 世志江

問い合わせ・連絡先：TEL3369-7750 末吉

託児についてはこちらにご相談ください。

※当会は若松地域センター登録団体です

【海渡雄一弁護士プロフィール】

★経歴等

1955年兵庫県生まれ。

1981年 弁護士登録。

1981年より32年間、労働事件、原発訴訟などの環境事件、監獄訴訟などの人権事件に携わる。

2010年4月～2012年5月 日弁連事務総長

2011年 米紙「フォーリンポリシー」世界の100人に選ばれる

事件の弁護を通じ、憲法に保障された基本的人権を実現することを弁護士の役割と信じて取り組んでいられる。

★主な著書等

- * 日本弁護士連合会行政訴訟センター編『最新重要行政関係事件実務研究』（青林書院 2006）の「もんじゅ訴訟」を執筆
 - * 『原発訴訟』（岩波新書 2011）
 - * 『脱原発を実現する』（福島みずほと共著 明石書店 2012）
 - * 『市民が明らかにした福島原発事故の真実』（編著 彩流社 2016）
 - * 『監獄と人権』（編著 明石書店 1995）
 - * 『監獄と人権2』（明石書店 2004）
 - * 『危ないぞ!共謀罪』（小倉利丸と共著 樹花舎 2006）
 - * 『共謀罪とは何か』（保坂展人と共著 岩波ブックレット 2006）
 - * 『新共謀罪の恐怖』（平岡秀夫と共著 緑風出版 2017）
 - * 『可視化・盗聴・司法取引を問う』（村井敏邦と共編 日本評論社 2017）
 - * 『戦争をする国の作り方』（編著 彩流社 2017）
 - * 『共謀罪は廃止できる』（緑風出版 2017）
- その他多数有り



【会場地図】

